

小松節子の ハートフル メッセージ



外国人技能実習生

弊社の製造課で勤務していたインドネシア出身の外国人技能実習生2人が、3年間の技能実習を修了しました。私から修了証明書を受け取った2人は、5年間の在留資格が得られる特定技能に資格変更するため、5月下旬、約1カ月間、母国に帰国しました。

要な技術をすべて習得しました。

仕事以外では、マエサさんは、来日当初から日本語を学び、2023年の「全国外国人技能実習生日本語弁論大会」で優秀賞を受賞。努力が実り、語学力が高く評価されました。ファウザンさんは、サッカーが大好きで、日本でもインドネシア人の友人と定期的にプレーするなど、アクティブで社交的でした。イスラム教を信仰する2人は、会社にあるお祈りの部屋でのイスラム教の礼拝や、ラマダン（断食）を行うなど、自身の宗教や文化を大切にしながら、日本の生

活を送ってききました。現在、弊社の製造課に勤務しているフィリピン出身のボロメオさんは、15年程前に外国人技能実習生としての研修を修了し、その後も良好な人間関係を築き、今年から特定技能として弊社に戻り、働いています。このように、弊社では、外国籍の人を大切にす風土が根付き、実習生から選ばれる会社として信頼を得ています。インドネシア出身の2人も、特定技能として、また一緒に働けることを心から楽しみにしています。（メンテックワールド社長）

2人はファウザンさんとマエサさん。コロナ禍という厳しい環境下での来日でしたが、寂しくならないよう、製造課のメンバーでサポートしました。2人とも真面目で責任感が強く、与えられた作業を終えると、常に次にすべきことを自ら確認する姿勢が印象的で、3年間で板金・塗装・溶接・立てハゼと、製造課で必



インドネシア出身の二人と(中央が筆者)



▲メンテック
ワールドの
記事